

放課後等デイサービスガイドラインによる自己評価について

保護者評価

2024年 1月
ここにこハート

放課後等デイサービスの質の向上と支援内容の適正化を図る為、
放課後等デイサービスのガイドラインに基づき実施した自己評価の結果を公表致します。

回収率：保護者45%（11名/24名：回収数/配布数）

＜調査からの読み取り・改善点＞

	調査からの読み取り	改善目標・工夫している点
環境・体制整備	専門性があるか不明、毎日何人の職員がいるのか分からない。 「生活空間は清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか」の項目では感染対策はどうなっているのか詳しく分からないとの回答があった。	毎月配布している新聞やホームページ動画を活用しながら児童の過ごし方や感染対策について公開していく。毎回の連絡帳や会話でのやり取りだけでなく、写真や動画など目に見える形で日々の活動を行う。保護者と職員の会話の中であがった話を職員全員に周知しすぐに改善を図る。
適切な支援の提供	「固定化しない活動プログラムの工夫がされているか」の項目毎月イベントもあり。創作活動が楽しそう。自宅ではやっていなかった事ができるようになって嬉しい。と回答を頂いた 「児童発達支援計画に沿った支援が行われているか」の項目では、「わからない」との回答があった。	調理活動やリラクゼーション等の活動を曜日により決めて取り組んでいる。 利用児童の状況に合わせて、活動内容を変更し、一人一人が参加できるよう心掛けている。 支援内容については、連絡帳やサービス提供記録に支援内容を記載し、保護者との連携を図る。
保護者への説明等	連絡帳で家庭での様子や事業所での様子のやり取りがあるので相互に連絡でき情報共有しやすい。保護者のニーズを満たしている。との回答を頂いた。 父母の会の活動支援、保護者同士の連携支援について「どちらともいえない」が多数。他の保護者と関わる機会が欲しい。保護者会や親睦会の開催を希望。保護者同士の交流の場が欲しい。と意見があった。	感染症が比較的落ち着いた中でも事業所内での個別面談より電話面談希望の保護者はいる為、ニーズに沿って実施していく。保護者同士の交流として、保護者間での同意を得て交流が持てるよう親同士の紹介を行っている。希望者には何気ない会話や意見交換をしていただいている。
非常時等の対応	避難訓練の実施があるのか、訓練内容がわからないと多数意見を頂いた。 感染症対策について、マスクの着用、手洗い、消毒、換気をしている事で、事業所内で出来る事はやって頂いているが、詳しく知りたい。との回答があった。	感染症予防対策として、手洗い・換気・消毒等の予防対策を引き続き実施する。 緊急避難場所等のプリントを配布しているだけではなかなか周知が行き届かないので、定期的な声掛けやLINEでの配信を検討する。避難訓練や感染予防対策についても研修や訓練を実施した月には新聞などで告知していけるように工夫する。
満足度	毎回子供が楽しく通所できているので嬉しい。安心して預けられる。通所するようになり調子が良くなった。集団生活で生き生きしている写真を見て嬉しい。と評価をいただいた。	満足度が低下しないよう、サービスの質の維持、向上を図っていく。保護者の方が安心してお子様を預けられるよう、信頼して頂けられるよう日々支援に励んでいきたい。また児童達も楽しく安心して過ごせるようなイベントを今後も計画していく。